



東桂中PTA  
文化部発行

### 「保護者と教職員と私」

地区PTA会長 山本 美正

皆さん、お気づきになりましたか？何がつて？この原稿の一番上部にある数字の事です。そうなんです！実は記念すべき100号なんです。ネー！年2回の発行だと単純計算すれば50年の歴史があるんです！その記念すべき「若鮎100号」に寄稿させて頂くのは、まさに役員冥利に尽きるものであります。

さて、中唐の詩人・李益のたまわく「光陰矢の如し」の例えどおり、月日の経つのは早いもので、あれよあれよという間にもう年の瀬（実は原稿書いているのは十一月初旬（笑））。

南都留地区PTA会長を拝命して八か月が過ぎます。本校には単Pの相川会長・市P連の高橋会長がおりますので、皆さんにお目に掛かる機会がそうそうありませんが、主に県Pと南都留教育会の方で頑張らせて戴いております。主な職務をざっとあげますと、県P理事会・日南大会・県民大行動・南都留義務振大会・南都留教育フォーラム・その他の研修・懇親会等々です。実際に保護者と教職員の間について物事を観ると、教育現場の問題点や一部の保護者のモラル、行政との見解の相違など、様々な問題点が浮き彫りになって見える気がします。決してどちらが悪いとかでは無く、お互いがそれぞれ抱えている諸問題を、お互いが歩み寄りながら、子供たちの為、ひいては日本の将来の為、に紐解いていくことが出来ればと心より願う次第です。また、小生の任期も残り僅かですが、皆さんと共に手を携えて、素晴らしいPTA活動が出来れば幸いです。

結びに、平素よりPTA活動に深いご理解ご協力を戴いている皆様に感謝を申し上げますとともに、皆様の「健康」とご多幸をご祈念申し上げます。



### 「PTA活動を通して」

市P連会長 高橋 滋



いよいよ今年もあとわずかになり、寒さが身にしみ季節になってまいりました。今年、普段の生活の中では味わう事が無いであろう経験をした年でした。諸用で学校を訪れる事も多かったのですが、元気に挨拶をしてくれる生徒達、学園祭などでは自主的に活動をする子供達の姿に感動しました。また、市Pの活動では、市内十校の施設改善の要望書や通学路の安全に関する要望書などを市長に直接提出してお願い致しました。今までは市長をこのように間近に見ることはなかったのが貴重な体験でした。県Pで情報委員会に所属し、県Pの活動を伝える情報紙を作成するなどしました。県Pの会議、PTA大会、または、関東ブロックの研究大会で横浜にも行って研修などにも参加してまいりました。今までは知ることのなかったPTA活動の奥深さを知ることが出来ました。

今年度もあと三ヶ月程になります。少しもお役に立てるように日々活動を行っています。PTA活動はP（保護者）とT（教師）の協力で成り立つ事をこの度の経験から学ばせてもらいました。保護者の皆様にもPTA活動に今まで以上に関心を持って頂ければ幸いです。また、一月からは次期会長など役員の方の選出をしなければなりません。少しでもご理解いただければと思います。

### 「地域とのつながり」

PTA会長 相川 康也

早いもので今年も残りわずかとなりました。日毎に寒さも厳しくなり、木々も葉を落とし、町もすっかり冬景色となりました。会員の皆様におかれましては、日頃よりPTA活動への御理解と御協力を承り深く御礼申し上げます。

一年で一番長い二学期でしたが、桂鮎祭、強歩大会等参加させて頂き、身近で子供達の姿を見せて頂きました。子供達が「やり遂げよう。」と強い意志を持ち、行動し作り上げていく中で、仲間を思いやる様子を感じ非常に嬉しく思いました。また強歩大会の際には、地域の方々にはコースを掃いて頂いたり、安全協会の方々には子供達の安全を見守って頂いたり、町のいたる所で声援を送って頂きました。地域の皆様の協力のもと学校と地域全体が一丸となり行事を成功させる事に心より感謝いたします。

この素晴らしい東桂地区の方々との強いつながりを持ち、これからの東桂を担う子供達を地域一丸となり、見守り育てていかなければならないと思っています。

今後とも子供達の成長をあたたく手助けしていただければと思います。



### 我が子との会話が、

校 長 白井 明彦

「我が子との会話が、ついついやり合いに……。」

以前、ある部活動の試合中、顧問の先生のアドバンスを真剣に聴いている子どもたちが笑顔で話を聞いていた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。

（以下は重複した文章の修正と整理）

「我が子との会話が、ついついやり合いに……。」

以前、ある部活動の試合中、顧問の先生のアドバンスを真剣に聴いている子どもたちが笑顔で話を聞いていた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。その時、先生は「さあ、家で話さないと、学校で話さないと……」と繰り返して話していた。

### 学年部会長より

#### 一学年部会長

浅川 朋和



一学年部会長として、一年間さまざまな学校行事に参加してきました。分らないことも多い中で、みなさんに協力していただき、一年間やり遂げることができました。桂鮎祭では、改めて東中の素晴らしい景色を実感しました。全校生徒が一つになり「この桂鮎祭を成功させよう」という思いが伝わって走っている姿に、とても感動しました。最後に先生方、役員の皆様、保護者の皆様ご協力本当にありがとうございました。

#### 二学年部会長

渡邊 敏美

息子の進級と共に二学年部会長をさせて頂き、いろいろな役員、学校行事に参加していきななで、家では見られない息子の成長を間近で見ることが出来た。学園祭では、去年までの初々しい表情が抜けて真剣な眼差しで一つの競技をしている子供達がとても頼もしく見え、また団結力も強くなっているように感じました。強歩大会では、一人一人自分との戦いで、力強く走る姿が、とても凛々しかったです。初めての役員で力不足でしたが、先生方、役員の皆様、保護者の皆様のお陰で無事終わることが出来ました。ありがとうございました。それから一年間本当にお疲れ様でした。

#### 三学年部会長

中野 恵子

最高学年になった子どもたち。今年は部活や学校行事の中で、リーダーシップをとる立場となりました。時には迷いながらも、六十七人の仲間とともに、一歩一歩成長してきたと思います。特に桂鮎祭では、文化の部、体育の部とも全力でがんばっている姿を見て、胸が熱くなりました。全校生徒が一つになつて桂鮎祭を成功させたことは、一人一人の大きな自信になったと思います。今年一年役員をさせて頂いた、子どもたちがこのように充実した学校生活を送ることが出来るのは、先生方、保護者の方、地域の方のおかげだと実感することがたくさんありました。心より感謝しています。ありがとうございました。

### 生活指導部長

竹田 直忠

生活指導部では、今年も例年通り桂鮎祭と夏休み期間中の巡回パトロールを行いました。夏休みの巡回パトロールについては、四つの班に分かれて、夜八時半から、ボーリング場、コンビニ、東桂駅、団地等を回りました。また、桂鮎祭については、文化の部と体育の部の二日間、校内巡回を行いました。どちらも不審者などいなく問題がなく良かったと思います。最後にありますが、先生方や役員の皆様ご協力ください。本当にありがとうございました。



### 環境整備部長

相川 聖

今年も残すところ、一週間をきりました。朝晩は、日に増しに寒さが厳しく、草木もすっかり枯れ、冬景色の真っ只中にあります。環境整備部の活動としても、生け花ボランティアを後二回ほど控えているのみでありまして、当初四月に部長となり、専門部の仕事をしつかりこなせるかどうか、とても不安に感じておりましたが、保護者の皆さんや役員、先生方のご協力で何とか最後までやり遂げることができそうなどころまで来ております。夏休みの美化作業では、グラウンドの草の多さに一瞬たじろぎましたが、あいにくの雨にもかかわらず、参加者の皆さんで一生懸命作業をしていただいた結果、見違えるほどにきれいになりました。今更にはありますが、多くの皆さんで協力し、一つのことを成し遂げる団結力の素晴らしさを覚え、こういった活動こそ重要なんだなあと、つくづく感じました。



### 保健体育部長

小林 伸行

保健体育部では、今年度もAED心肺蘇生法講習会と強歩大会の行事を行いました。AED心肺蘇生法講習会では都留消防署の救急救命士の方を招き、訓練用の人形を使って倒れた人の意識確認、AEDと人の手配指示、心臓マッサージと言った一連の流れを教わりました。実際に人形相手に実習するなど貴重な経験が出来たと思います。強歩大会では十一月の寒い時期ではありませんでしたが、天気に恵まれ、沢山の保護者、安協の方、先生方のご協力により、生徒達は無事に全員元気にゴールする事が出来ました。感謝しています。ありがとうございました。最後にPTA役員の方々の活動を通じていろいろと勉強させて頂きました。皆様のご協力、本当にありがとうございました。



### 文化部長

白須 里子

例年より暖かい十一月を迎えて、強歩大会も無事に終わりました。みなさまお疲れさまでした。文化部の活動は、例年通り二回、PTA新聞を発行する事です。原稿の依頼を快く受けて下さった方、お忙しい中ありがとうございました。出来上がった原稿は、文化部の皆で分担して校生をします。ご協力ありがとうございました。最後に先生のチェックを受けて、こうして新聞は出来上がりです。先生お疲れさまでした。ご尽力くださったすべての方に、感謝いたします。ありがとうございました。一人でも多くの方に、目を通していただくと幸いです。

### 編集後記

「若鮎一〇〇号」を発行することができました。ご協力頂いた皆様、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。これからもPTA活動にご協力、お願い致します。

